

米国 ワシントン州のサクランボは6月1日頃に収穫開始

[FreshPlaza 2024年5月16日](#)

今年の北米のサクランボの出荷は、ワシントン州が最後になる可能性が高い

ワシントン州のサクランボの生育は順調に進んでおり、収穫は6月1日頃に予定どおり始まると予想されている。非常に厳しい2023年のシーズンを経験した生産者と出荷業者は、今年の市況がかなり改善することを望んでいる。ワシントンフルーツグロワーズ社のダン・デイビス氏は、「サクランボは大変活気のある魅力的な商品であり、我々にとって希望の象徴なので、新しい季節に大変期待している」と話す。(以下「」は同氏の発言)

果粒のサイズは良い

今のところ、状況は前向きなようだ。生育条件は良好であった。ただし、ワシントン州北部の産地では早い時期の寒波の影響を受けた。その結果、州の北部では、隣接するブリティッシュコロンビア州(カナダ)と同様に、収穫量の減少が予想される。「弊社の契約生産者達は大体において降霜をかなりうまく乗り切った。総収穫量に関しては、一部の早生の品種についていくらかの懸念がある。とはいえ、今シーズンは、まだかなり良い収穫を見込んでいる。」シーズン初めの収穫量は少ないかも知れないが、今年の果粒のサイズは、州内のすべての品種と産地で良好であると予想される。

昨年は、カリフォルニア州の産地とワシントン州の産地の出荷が大幅に重なり、価格が下落し、ワシントン州の生産者にとって困難なシーズンとなった。「今年も重複があると聞いている」としつつ、生産者と出荷業者は、重複期間が短いことを望んでいる。今年の違いはまた、カリフォルニア州の晩生の産地のサクランボのサイズが小さくなると予想されていることである。「もしそうなら、(その時点で)ワシントン州には小売業者を満足させるのに十分な量と適当なサイズのサクランボがあると見込まれるので、ワシントン州産への移行をより整然と進めるのに役立つだろう。」

ブリティッシュコロンビア州からの出荷は非常に限られる

ワシントン州のサクランボは、6月の第2週から7月の第3週まで、約4~6週間が最盛期となる。「我々は小売業者に協力して、サクランボの最盛期の販売を促進するよう働きかけている。特に7月4日(独立記念日)前後の2週間が山場だ。」ワシントン州のサクランボの出荷が終了する頃までには、北米でのサクランボの出回り量は非常に限られると予想される。通常は、ブリティッシュコロンビア州がワシントン州に続き、8月下旬から9月上旬まで出荷が続く。しかし、ブリティッシュコロンビア州は1月に壊滅的な寒波に見舞われ、4月には再び低温に見舞われた。ブリティッシュコロンビア州サクランボ協会はこれを、この業界がこれまでに経験したどの気象現象よりも作物に影響を与えた異常気象だとしている。

ワシントンフルーツグロワーズ社のサクランボは、州の北部の産地とオレゴン州に近い南部の産地の2つの施設で梱包されている。「この2つの施設は、最盛期の出荷量にも対応できる設備が整っている。」同社のサクランボの約70~75%は国内市場にとどまり、残りの25~30%は世界中の様々な市場に輸出されている。米国以外ではアジアが中心的な市場であるが、ワシントン州産のサクランボはオーストラリアや中南米にも出荷されている。

執筆者: マリーケ・ヘムズ

(翻訳は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品を推奨するものではありません。)